茨城大学学術研究院応用理工学野物質科学工学領域　教員公募要項

１．募集人員：　１名　准教授（テニュア）または講師（テニュアトラック）

２．所属：　学術研究院　応用理工学野　物質科学工学領域

３．研究分野：　有機化学を基盤とする分野（有機合成化学、有機機能材料、構造有機化学）
※また、茨城大学カーボンリサイクルエネルギー研究センター（CRERC）の教員を兼務し、研究を推進していただきます。

４．授業担当予定科目：
工学部：基礎有機化学Ⅲ（１単位)、有機化学Ⅰ（１単位)、物質と生命（１単位、分担)、化学・生命工学実験Ⅰ（３単位、分担)、物質科学基礎実験ⅠまたはⅡ（２単位、分担)、物質科学ゼミナールⅠ(1 単位)、物質科学ゼミナールⅡ(1 単位)、卒業研究。
理工学研究科：有機合成化学特論（２単位）など有機化学関連の授業科目。

※上記以外に基盤教育科目、研究科共通科目、他学部、他研究科の科目を担当することがあり得ます（主たる勤務地以外でも勤務いただく可能性があります。)。また、今後の教育課程の再編成等により、上記以外の科目を担当いただく可能性があります。

５．応募資格
（１）博士の学位、または外国の Ph.D を有する方
（２）大学院及び学部学生の指導に熱意を持って取り組める方。
（３）自身の研究に対して高いモチベーションを持って取り組める方。
（４）業務の遂行に必要な日本語能力を有する方。
（５）国立大学法人茨城大学就業規則第４条の２[欠格事項]に該当しない方。

６．着任予定時期：　２０２７年４月１日

７．勤務形態：常勤（准教授はテニュア、講師はテニュアトラック制）
※テニュアトラック制とは、テニュアトラック期間満了までにテニュア（任期の定めのない雇用）の獲得に係る審査を行い、可とされた大学教員にあってはテニュアを付与、不可とされた教員にあってはテニュアトラック期間をもって退職する制度です。
※テニュア（任期の定めのない雇用）となるためには、雇用から５年以内にテニュア獲得に係る審査に合格する必要があります。

８．主たる勤務地：国立大学法人茨城大学日立キャンパス（茨城県日立市中成沢町 4-12-1）
※主たる勤務地以外でも勤務いただく可能性があります。

９．待遇・賃金等

賃金は年俸制となります。
概算年収 准教授：600 万円～900 万円、講師：500 万円～800 万円
※概算年収は、標準的な経歴を想定して算出した年収であり、採用時の学歴・学位・職歴等により変動します。
※大学に間接経費が措置される外部資金等を獲得した場合、間接経費獲得額の１０％相当の額が手当として支払われる制度があります。
その他待遇に係る詳細は、別紙「公募要項詳細」を参照してください。

１０．提出書類
（１）履歴書（写真添付、書式自由、市販用紙で可、連絡先には電話番号と e-mail アドレスも記入）
※履歴書には、必ず賞罰・処分歴を記載願います。特に、過去に学生に対するセクシュアルハラスメントを含む性暴力等を原因として懲戒処分及び分限処分を受けた場合には、処分の内容及びその具体的な事由を必ず記載してください。
（２）研究業績について
researchmap に登録された業績にて本選考を行うため、researchmap 会員 ID（10 桁の番号）をご提出ください。さらに researchmap から「書籍等出版物」、「論文」のページをそれぞれ PDF で出力し、著書（赤色）、学術誌論文（黄色）、国際会議論文（青色）にマーカー機能で色分けしたものを併せてご提出ください。ただし、会員登録ができない方は、著書、学術誌論文、国際会議論文、その他（総説・解説、特許等）を項目別に記載した研究業績リストをご提出ください。論文については、査読の有無についても記載願います。
（３）上記（２）で挙げた研究業績に関する主要学術論文の PDF ファイル５編程度
※researchmap 会員 ID を提出された方は（４）～（６）は不要です。researchmap に登録された内容にて本選考を行います
（４）外部資金獲得実績（科研費、共同研究、受託研究、その他）
（５）所属学会、社会貢献活動状況及び学術貢献活動状況
（６）受賞の実績（名称と内容）
（７）教育実績（担当授業科目、非常勤講師履歴、学生指導履歴に分類）
（８）これまでの研究概要と成果（研究業績を大別し、学術誌論文及び国際会議論文の各業績との関わりを、番号引用等を含めて記してください。）（1,000 字程度）
（９）今後の教育・研究に関する抱負（1,000 字程度）
（１０）応募者に関して所見をお伺いできる方２名の氏名・所属・連絡先（電話番号・e-mail アドレス）

１１．選考方法
第一次選考　書類審査
第二次選考　第一次選考通過者を対象とした面接（原則として対面）
※内容の詳細は第一次選考通過時にお知らせします。
※面接を複数回行うことがあります。なお、交通費の支給はいたしません。

１２．応募書類の提出期限：　２０２６年８月３１日（月）　必着

１３．問い合わせ先

【公募内容に関して】

茨城大学学術研究院応用理工学野物質科学工学領域　西　剛史

e-mail: tsuyoshi.nishi.75[at]vc.ibaraki.ac.jp　[at]は@に読み替えてくださ
い。 Tel:　 0294-38-5065

【待遇・賃金に関して】

茨城大学総務部人事労務課人事係

Tel:　 029-228-8013・8581

e-mail: ninyou1[at]ml.ibaraki.ac.jp　 [at]は@に読み替えてください。

１４．書類提出方法

応募書類は、上記１０（提出書類）のうち（３）以外を一つの PDF ファイルにまとめてパスワードを設定し、（３）の５編程度の論文それぞれの PDF ファイルとともに、電子メールで**下記のアドレス宛**にお送りください。

送信先：茨城大学学術研究院応用理工学野物質科学工学領域　人事担当

e-mail： kou-jinji3[at]m.ibaraki.ac.jp　[at]は@に読み替えてください。

備考：メールのタイトルは「物質科学工学領域　有機化学を基盤とする分野教員応募（応募者の氏名)」として、パスワードは
別メールで送信して下さい。折り返し受け取り通知をお送りします。

なお、応募書類は郵送でも差し支えありません。

郵送先：〒316-8511 茨城県日立市中成沢町 4-12-1
茨城大学学術研究院応用理工学野長 横木 裕宗 宛

（応募書類の封筒には、「茨城大学学術研究院応用理工学野（有機化学を基盤とする分野）教員応募書類」と朱書きの上、簡易書留で送付してください。なお、応募書類は原則として返却いたしません。）

１５．その他

（１）本公募に関連して提出された個人情報は、「国立大学法人茨城大学個人情報の保護及び管理規程」に基づき本選考の目的に限って使用しますので、個人情報は正当な理由なく第三者への開示、譲渡及び貸与することは一切ございません。選考終了後は、採用された方の情報を除き、全ての個人情報は本学が責任をもって廃棄いたします。

（２）提出書類の記載に重大な詐称があった場合、採用決定が取り消される、又は解雇されることがあります。採用決定後に履歴書の内容について証明書等（在職証明証・修了証明書等）を提出していただきますので、記載内容に誤りがないようご注意ください。

（３）なお、外国籍の方は採用時に在留資格を確認する必要がありますので、採用決定後に在留カードの写しをご提出下さい。

（４）本学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づき、「国立大学法人茨城大学安全保障輸出管理規程」を定めており、外国人、外国の大学・企業・政府機関等出身者又は特定類型該当者の雇用に際し厳格な審査を実施しています。

（５）男女共同参画社会基本法の趣旨及び本学人事の基本方針に則り、女性の積極的な応募を歓迎します。また、業績等（研究業績、教育業績、社会的貢献、能力、資格等）の評価が同等と認められた場合には、雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律（男女雇用機会均等法）第８条の規定に基づき、女性を積極的に採用します。

（６）茨城大学では、教職員の仕事・研究と家庭生活の両立のための環境整備や女性研究者の研究力向上と女性リーダー育成のための支援を行っております。詳しくは茨城大学ダイバーシティ推進室のホームページ（https://www.ibaraki.ac.jp/diversity/index.html）をご覧ください。

（７）産前産後休暇、育児・介護休業（性別問わず）などの事情による経歴、業績等への影響がある場合には、履歴書などの応募書類に産前産後休暇、育児・介護休業などを取得した旨を記載してください。そのことにより不利にならないよう本選考にて考慮します。

※産前産後休暇、育児・介護休業など

産前産後休暇、育児・介護休業の他、育児・介護休業法に定める、出生時育児休業制度、所定労働時間の短縮措置（３歳に満たない子の養育のための短時間勤務制度）、対象家族の介護のための所定労働時間の短縮等の措置や男女雇用機会均等法で定める妊娠中及び出産後の健康管理に関する措置（医師等からの指導に基づく勤務の軽減、勤務時間の短縮、休業）

別紙

公募要項詳細

１．試用期間

採用日から６ヶ月

※詳細は、国立大学法人茨城大学就業規則（以下、就業規則）第８条のとおりです。

２．待遇

就業時間

専門業務型裁量労働制：みなし労働時間（1 日 7 時間 45 分）

始業・終業時刻は、労働者の決定に委ねます。

休憩時間：取得時刻と時間配分に関しては労働者の裁量により変更ができます。

所定時間外労働の有無：有

休日労働の有無：有

※ 詳細は、就業規則第 4 章のとおりです。

休日：土曜日及び日曜日、国民の祝日に関する法律に規定する休日、12 月 29 日～翌年 1 月 3 日

※ 詳細は、就業規則第 29 条のとおりです。

職員宿舎：有（入居の可否は空き状況等の条件によるためお問い合わせください。）

社会保険の適用：有（国家公務員共済組合）

雇用保険の適用：有

休暇：年次有給休暇、病気休暇、ワークライフバランス休暇、配偶者出産休暇、忌引休暇ほか

休業：育児休業、介護休業、配偶者同行休業

３．受動喫煙を防止するための措置に関する事項

敷地内禁煙

★キャンパスの禁煙化の取り組み

https://www.ibaraki.ac.jp/m/corporate/activity/bansmoking/

４．募集者の氏名（職業安定法に基づく表示）

国立大学法人茨城大学　学長　佐川　泰弘

【参考】

※ 茨城大学規則集

https://houki.admb.ibaraki.ac.jp/lc25/

関連する規則は下記のとおりです。

国立大学法人茨城大学就業規則

国立大学法人茨城大学教職員賃金規程

国立大学法人茨城大学教職員退職金規程　等